



あづまけんじ
東 健次
1938-2013

プロフィール

西暦	年令	事 項
1938		大阪に生まれる。(昭和13年12月25日生) 生後100日目で飯高町森に来る。
1954	15	飯南町立粥見中学校卒業
1956	18	愛知県立瀬戸窯業高等学校卒業
1958	19	全国現代陶芸展入選 (朝日新聞主催)
1961	22	セイロンへ初旅(第1回目の試作)
1962	23	日展入選(第5回日展、工芸美術)
1963	24	再びセイロンの旅、エジプトの旅 (第2回目の試作)
1965	26	青年海外協力隊一期生(フィリピン) 任務の傍ら作品の構想を練る
1966	27	(第3回目の試作)
1967	28	アルゼンチンへ移住
1978	39	帰国。アトリエ・窯を築く。 虹の泉創作活動始まる。
2013	74	5月作者 没す



～イリスの壁陶板運動～

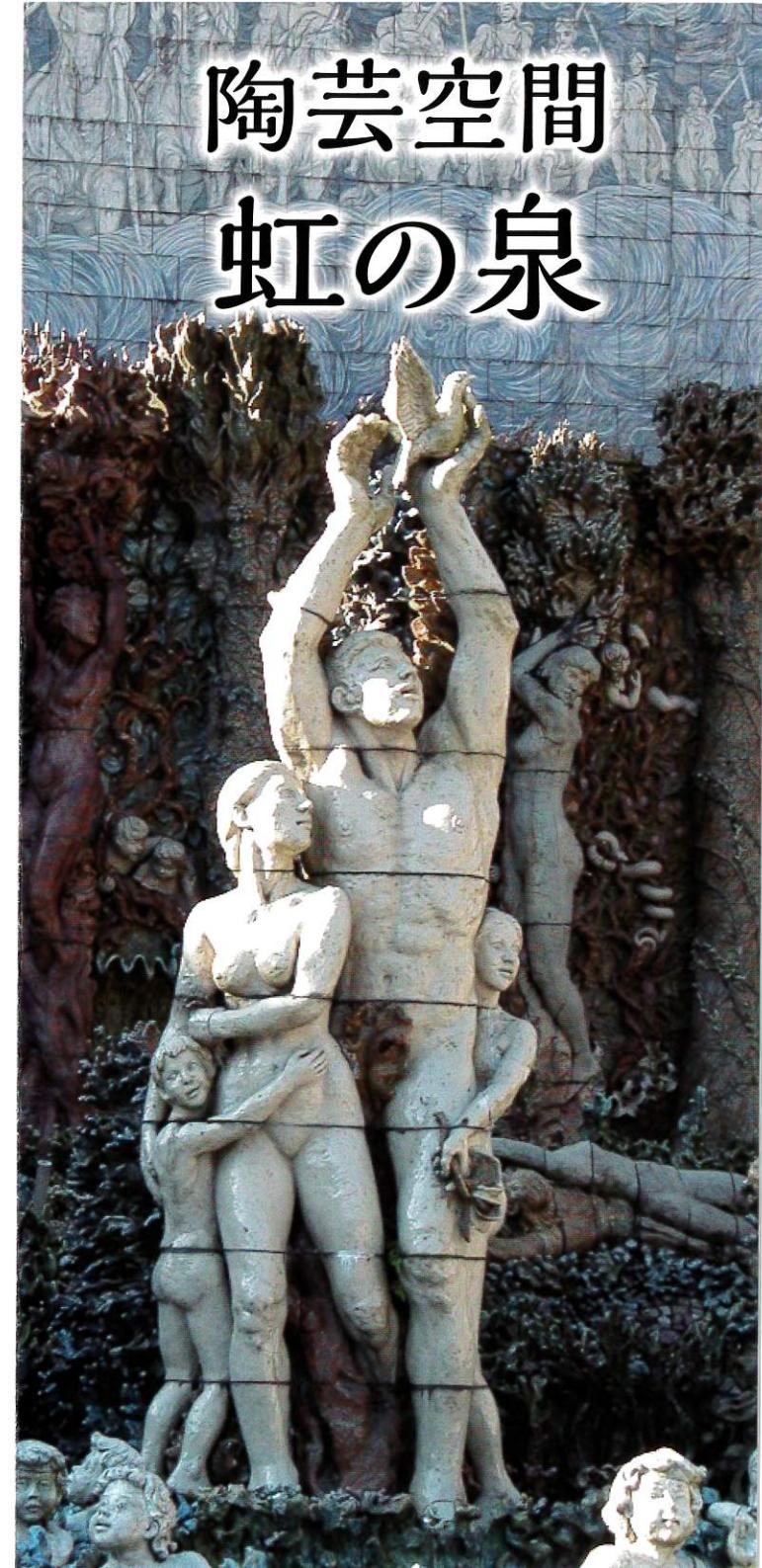
虹の泉の制作及び建設は、
建設募金とイリスの壁陶板運動で進めてきました。
名前や記念日を刻んだ陶板作品が
1万枚以上並べられています。



問 合 せ 先

◆波瀬むらづくり協議会事務局
飯高林業総合センター内
TEL 0598-47-0321

◆東 良子
TEL 080-1558-4612



陶芸空間 虹の泉

一瞬、紺碧の水面でたわむれ

遊んでいた光りの子供達が、

何か別のものの上に飛び移つた

ように思えました。海面の一部

分が、美しい釉のかかつたやき

ものの表面に変わったのです。

そして海の表面は、幻影として

次々に現れる艶やかなやきもの

の表面に変わつて行き、そこに

光の子供達は次々に飛び移つて

行ぐのでした。

海面は、一面にやきもので

埋めつくされてしましました。

闇を見つめる私の目に、やき

ものでできた陶芸空間が浮かび

上がったのは、その時でした。

2001年7月19日

東 健次 作

「陶芸空間発想への旅」

より